

# 練馬区議会 自民党 議会レポート



〒176-8501 練馬区豊玉北6-12-1 URL <http://www.nerima-jimin.com>  
TEL03-5984-1012 FAX 03-3993-1190 MAIL [nerima.jimin@jcom.home.ne.jp](mailto:nerima.jimin@jcom.home.ne.jp)

- TOPICS ▶前川耀男練馬区長と対談！  
 区長実績とこれからの区政について対談させていただきました。  
 ▶ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議！  
 ▶4名が代表して、一般質問を行いました。  
 田中ひでかつ議員、笠原こうぞう議員、柴田さちこ議員、つじ誠心議員

## 練馬区議会 自由民主党 区政対談



十分な感染対策を講じて対談いたしました  
撮影のため一時的にマスクを外しました

たなか 田中ひでかつ 区議会議員 × あきお 前川耀男 練馬区長

### 対談内容

#### 救命救急センターの開設に向けて

人口74万人を擁する練馬区には、重篤な救急患者に対応する救命救急センターがありません。毎年1,000人以上の区民が区外に搬送されています。今後、順天堂練馬病院における、救命救急センターの整備に向け、東京都と精力的に協議を進めていきます。

区民の命と健康を守るため、医療提供体制の整備に全力で取り組んでいきます。

#### 都立練馬児童相談所の設置

東京都は、令和4年度予算案において、仮称都立練馬児童相談所設置の経費を計上しました。

特別区は、区民の生活圏が各区の中では完結せず、子どもも大人も区の領域を超えて広域的に通学・通勤しています。従って、児童相談行政については、区による地域に根差したきめ細かい支援と都の広域的・専門的な支援の組み合わせがベストであると一貫して申し上げてきました。

今回の東京都の予算化で、私が主張してきた「児童相談所は広域専門行政である」という方向に、都は明らかに舵を切ったのだと思っています。

#### 全国都市農業フェスティバルの開催

練馬区では、東京という大都市の都心近くにありながら、市民生活と融合した生きた農業が営まれています。都市農業は、これからの都市生活に新たな豊かさをもたらすものです。

令和元年度に、ニューヨーク、ロンドン、ジャカルタ、ソウル、トロントの海外5都市を招き、「世界都市農業サミット」を開催しました。歴史や文化の異なる各都市においても、都市農業が持つ意義は共通である事を再認識し、参加者全員で「世界都市農業

サミット宣言」を発表する事が出来ました。

令和5年度には、都市農業振興に取り組む国内都市の農業者等を招聘し、(仮称)都市農業フェスティバルを開催します。引き続き全国の先頭に立って、都市農業振興と農地保全に取り組んでいきます。

#### 練馬区モデルの成果(ワクチン接種)

診療所での個別接種と集団接種を組み合わせ、ワクチン接種体制「練馬区モデル」は、今では全国自治体の標準モデルとなっています。私自身が直接、首相官邸、厚生労働省と綿密に協議を重ね、区と練馬区医師会が一体となって構築しました。

現在、3回目の接種を進めていますが、接種人数は23区最多となっています。

この2年間、ワクチン接種をはじめ、様々なコロナ対策を実行してきました。引き続き、区民の皆様の命と健康を守り、生活を支えるために、全力で取り組んでいきます。

#### 経済対策

コロナ禍で深刻な影響を受けている事業者を支援するため、特別貸付及び借換え特別貸付制度、プレミアム付商品券事業への補助など、様々な区独自の取組みを実行してきました。

来年度は、区内事業者のデジタル化を支援するため、専門相談窓口や融資制度を新設するとともに、「スマート商店街プロジェクト」を開始し、デジタルを活用した魅力発信やキャッシュレス化などの取組みを促進します。

また、引き続き、公共工事の早期発注を含め、区内事業者を積極的に活用し、経営や事業継続への支援を図り、練馬区商店街連合会が実施する30パーセントのプレミアム付商品券事業を支援します。

会派で提案をしていました、**災害時の簡易トイレの配布!** **決定**

非常用簡易トイレを、町会・自治会をはじめとする地域住民や消防団など、防災訓練やイベントに参加した方に配布を決定しました!!

ロシアによるウクライナへの侵略に断固抗議する決議をしました!

詳しくは、練馬区議会のホームページをご覧ください。

